

令和8年度 主な施策

【安心・安全「山の都」のまちづくり】	
地域福祉活動の推進	49,215 千円
高齢者福祉・障がい者福祉の充実	1,126,491 千円
消防・防災・防犯・交通安全など対応の強化	466,577 千円
健康づくり・医療体制の充実	504,214 千円
【自分らしく暮らせる「山の都」のまちづくり】	
子育て環境の整備、充実、発信	738,645 千円
学校教育環境の向上	406,157 千円
矢部高校応援体制の充実	19,755 千円
生涯学習の機会提供	57,635 千円
人権教育・啓発活動の充実	19,808 千円
【産業振興に向けた「山の都」のまちづくり】	
農村集落の維持	748,429 千円
森林資源を活用した産業振興	145,736 千円
農林業等の基盤強化	151,088 千円
有機農業全国No.1のまちの推進	44,533 千円
有害鳥獣対策	129,204 千円
【魅力を高める「山の都」のまちづくり】	
観光資源の発掘と受入体制の強化	251,793 千円
地域資源の再認識と活用	141,839 千円
商店街や道の駅のにぎわいづくり	95,120 千円
スポーツに親しむ機会の創出	86,940 千円
【機能的な生活を支える「山の都」のまちづくり】	
社会生活基盤の整備	1,390,815 千円
公共交通の確保・維持	105,045 千円
環境保全と循環型社会の形成	564,714 千円
【住民主体で持続可能な「山の都」のまちづくり】	
地域を支える人材の確保、育成	88,202 千円
地域づくり、まちづくり団体などの育成	21,336 千円
移住の促進・関係人口の創出	84,177 千円
【その他】	
農林施設災害復旧事業	1,636,650 千円
公共土木施設災害復旧事業	3,045,858 千円
ふるさと納税返礼品提供事業者支援	16,257 千円

●特別会計等予算

会計名	歳入・歳出
国民健康保険	2,246,041 千円
後期高齢者医療	402,373 千円
介護保険	3,032,317 千円

●公営企業(法適用)会計予算

会計名	歳入	歳出
水道事業	420,349 千円 (収益)	412,556 千円 (収益)
	262,001 千円 (資本)	508,277 千円 (資本)
病院事業	1,108,953 千円 (収益)	1,182,387 千円 (収益)
	35,997 千円 (資本)	214,242 千円 (資本)

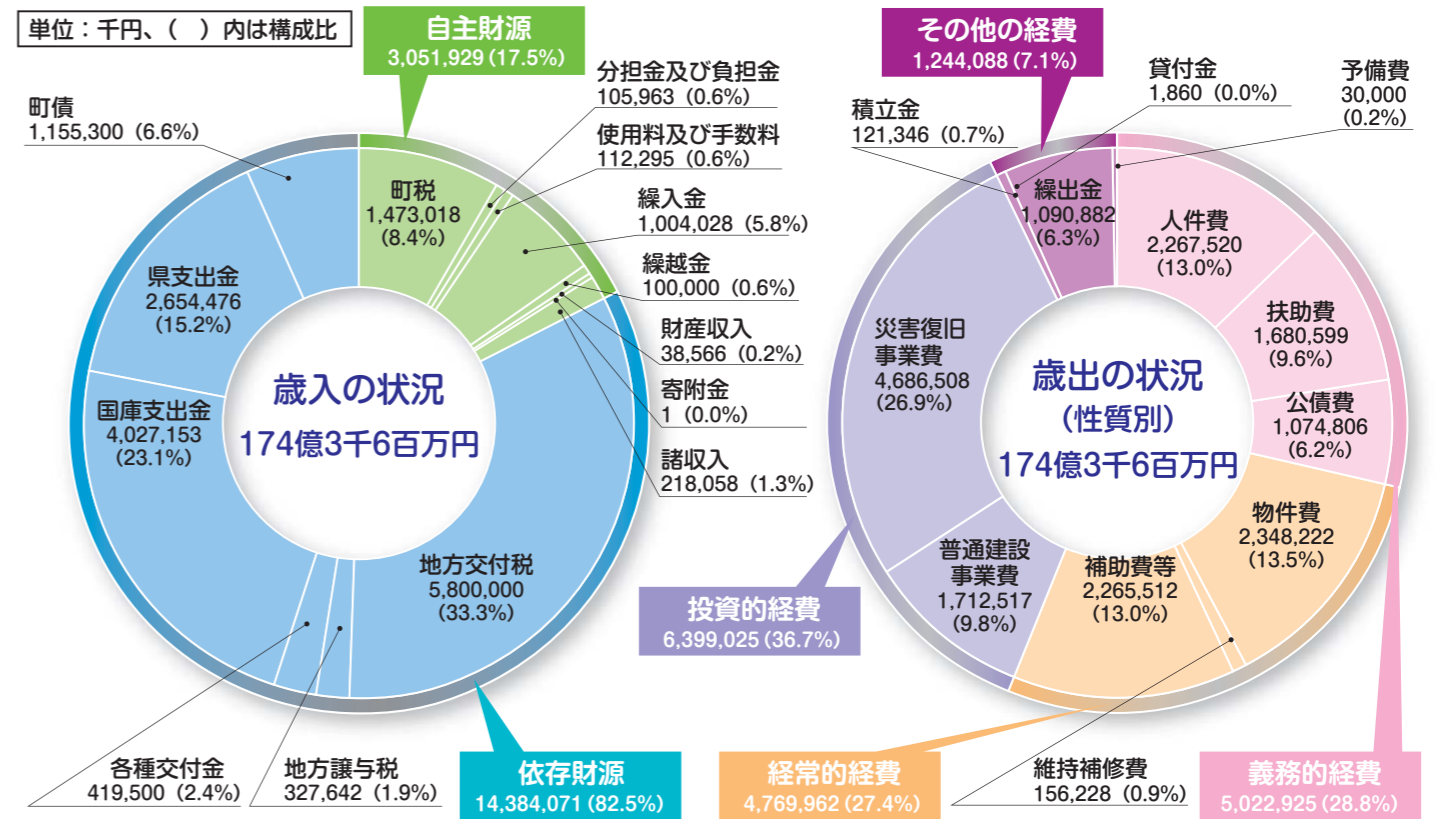
【機能的な生活を支える「山の都」のまちづくり】
 町内各所の道路改良や維持補修など社会基盤の整備に8億6千176万7千円を計上。さらに、公共交通の確保・維持として、コミュニティバス運行事業に2千338万円、デマンドタクシー運行事業に2千400万円を計上します。また、千滝クリーンハウス閉鎖に伴い、御船地区衛生施設組合へのし尿業務移管費用として1億5千523万円を計上しました。安心で快適な暮らしを支える施策を推進します。

【住民主体で持続可能な「山の都」のまちづくり】
 空き家の改修や撤去、住宅取得への補助、そして空き家実態調査の経費を含む施策に加え、新たに民間事業者による分譲宅地開発への補助を進めるため、8千521万3千円を計上しました。これらの取り組みを通じて住みやすい環境を整備し、地域に新しい人の流れを生み出しながら、活力ある町づくりを実現していきます。

【その他】
 ふるさと納税の指定取消に伴う、返礼品提供事業者への継続的な支援として1千625万7千円を計上しました。また、農地や農業施設、林業施設、町道や河川の災害復旧事業に46億8千250万8千円を計上し、地域の安全と社会基盤の回復を目指します。このほか主な施策は上記のとおりです。

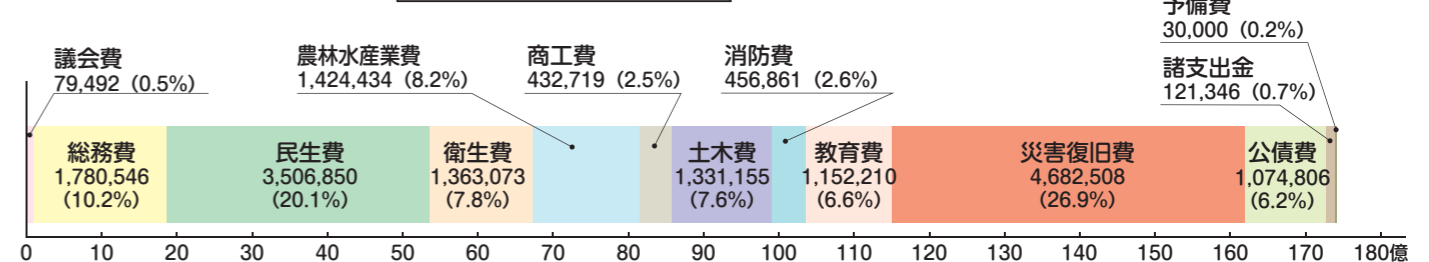
令和8年度 山都町の予算

一般会計 174億3千6百万円



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しておりますため、合計が合わない場合があります。

●歳出の状況(目的別) 単位:千円、()内は構成比



総額 174億3千6百万円の令和8年度一般会計当初予算を編成しました。令和7年度に比べ32億9千万円の増額となりましたが、これは、災害復旧事業の増加が主な要因です。

【安心・安全「山の都」のまちづくり】
 町民の安心・安全な暮らしを守るため、物価高騰対応重点支援地方交付金を活用し、防犯カメラ設置支援事業に9百万円、LPガス使用世帯への補助に1千2百万円、また、困りごとへの対応を多機関で協力して行う重層的支援体制整備事業に1千3百万円を計上しました。

【自分らしく暮らせる「山の都」のまちづくり】
 小中学校の給食費の補助を行い、保護者の負担を0(ゼロ)とする事業に4千137万円、保育所などへの通園費助成に600万円を計上し、子育て世帯を支援。また、矢部高校応援事業に1千975万5千円を充て、地域の教育環境の充実を図るなど、子育てしやすく、若者が成長できるまちづくりを推進します。

【産業振興に向けた「山の都」のまちづくり】
 農村集落の維持関連事業に7億4千842万9千円、森林資源を活用した振興事業に1億4千573万6千円、有害鳥獣対策に1億2千920万4千円を計上。また、昨年8月の豪雨災害で災害復旧事業対象外の箇所を農家自らが復旧した場合の補助として4千万円を計上。早期復旧を後押しします。これらを活用しながら地域の産業を守り育て、持続可能なまちづくりを目指します。

【魅力を高める「山の都」のまちづくり】
 通潤橋保存活用事業の一環として、文化的価値を守る御小屋保存修理事業に1億1千495万2千円を計上。ま